

ご当地 自慢

大白川・平瀬温泉

17

飛騨森林管理署

◆平瀬温泉郷

白川村平瀬は世界遺産白川郷荻町地区から南へ十二キロメートル、霊峰白山の岐阜県側玄関口として古くからその名を馳せてきました。また、白山から湧き出る豊富な温泉は麓の平瀬地区まで引湯され、宿十軒と日帰り温泉施設を擁する平瀬温泉郷として親しまれています。

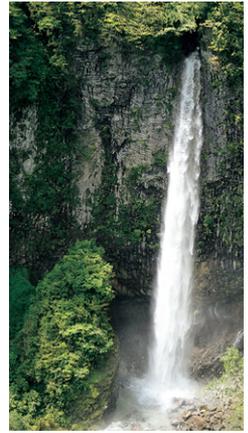


平瀬温泉郷

◆白水の滝

平瀬温泉から白山平瀬登山道口へ至る道は、溪谷を横切り、ブナやナラの巨木の間を縫うように走るまさに大自然のテーマパーク。白山の噴火で流れ出た溶岩流が複雑で切り立った地形を形成し、

溶岩台地の上に豊富な樹木を育ててきました。



幻の名瀑「白水の滝」

豊富な樹木は豊かな水を供給し、溶岩台地の絶壁から落差七六メートル、幅八メートルの「白水の滝」がまるで一筋の絹糸のように流れ落ちていきます。

かつて那智、華厳と並び日本三名瀑に数えられていましたが、一九六三年に完成した大白川ダムにより上流で取水されることになり、春から秋の観光シーズンのみ取水口の放流により姿を現す運命になりました。このため日本の滝百選にも選出されていない「幻の名瀑」と呼ばれています。

◆白山ブナの森キャンプ場

ブナやナラの巨木に囲まれた白山ブナの森キャンプ場は、日本でも屈指の原生林のまったただ中に存在する希有なキャンプ場です。何百年もの森の歴史を黙して語りかけてくる森の巨人たち



白山ブナの森キャンプ場

は、ここを訪れる人々に深い感銘と自然への畏敬の念を植え付けてくれることでしょう。また、キャンプ場では様々な自然体験プログラムを味わうことができ、その貴重な立地とともに人気も上昇中です。

◆白水湖

一九六三年に完成した大白川ダムは、名瀑を儂く幻にしましたが、新たに神秘的な白水湖を生むことになりました。総貯水量一、四〇〇万トンを誇るロックフィル式ダムは湖底にいくつも温泉の源泉が湧き出ていることから、その成分により湖面がエメラルド色に輝き、深い緑の原生林の中で宝石のような美しさを輝かせています。

白水湖は白山登山道平瀬道の出発点、急な登山道から時折見える湖面は、天候や場所によって様々な色や表情で微笑み、つらい急登の疲れをしばし癒やしてくれる女神のような存在です。また、湖



エメラルド色に輝く白水湖

畔には秘湯マニアの間では有名な絶景を誇る温泉露天風呂「大白川温泉」があり、登山客の疲れを癒やすことはもちろん、白水湖を訪れる人々の心のオアシスになっています。

さらに、このダムの上流には、手取層群と呼ばれる中生代ジュラ紀から白亜紀にかけての地層が露出しており、多くの化石や恐竜の足跡が発掘されている学術的にも大変貴重な区域があります。



手取層群の貝の化石

◆アクセス方法

- ・濃飛バス
高山濃飛バスセンターから平瀬温泉 約一時間二〇分
- ・自家用車
東海北陸自動車道から平瀬温泉へ 白川郷ICより南へ約二〇分 荘川ICより北へ約三〇分

平瀬温泉から大白川へ
県道白山公園線で約四〇分

◆お問い合わせ

白川郷観光協会
電話〇五七六九一六一〇二三